平成 17 年４月 14 日

各　　位

会 社 名　株式会社東邦システムサイエンス
代表者名　代表取締役社長　　渡邉　一彦
（JASDAQ・コード番号　4333）
問合せ先　取締役管理本部長　高橋　誠
（TEL．03－3868－6060）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 10 月 15 日に公表した平成 17 年３月期（平成 16 年４月１日～平成 17 年３月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．平成 17 年３月期連結業績予想数値の修正（平成 16 年４月１日　～　平成 17 年３月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売　上　高	経常利益	当期純利益
前　回　発　表　予　想（A）	４，１５０	２４０	１３５
今　回　修　正　予　想（B）	３，７３０	２４０	９６
増　　減　　額（B－A）	△４２０	－	△３９
増　　減　　率（％）	△１０．１	－	△２８．９
（ご参考） 前期実績（平成 16 年３月期）	４，０９３	２３１	１２９

２．平成 17 年３月期業績予想数値の修正（平成 16 年４月１日　～　平成 17 年３月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売　上　高	経常利益	当期純利益
前　回　発　表　予　想（A）	４，１００	２２０	１２５
今　回　修　正　予　想（B）	３，６７７	２２８	９５
増　　減　　額（B－A）	△４２３	８	△３０
増　　減　　率（％）	△１０．３	３．６	△２４．０
（ご参考） 前期実績（平成 16 年３月期）	４，０３６	２０８	１１６

３．修正の理由

(1) 単独業績予想

当期は上半期に一部の大型プロジェクトにおいて、テスト工程段階での障害が想定を上回った影響が大きく、予定原価を超過する状況が続きましたが、下半期には期初より強力に取り組んでおりました品質マネジメントシステムの運用効果等により、原価率の回復が図られた結果、経常利益は前回発表予想値を確保できる見通しであります。しかしながら売上高につきましては、当初見込んでいた案件の延期や、規模が想定していたほど拡大しなかったことなどにより、前回発表予想値に対し 10%程度の減少になる見込みであります。また当期純利益につきましても、平成 17 年４月１日の合併に向け、本社移転を実施したことによる関係費用等を特別損失として計上した結果、前回発表予想値を下回る見通しとなりましたので、業績予想を修正することといたしました。

(2) 連結業績予想

連結業績予想の修正は、主に単独業績予想の修正によるものであります。

以　上

（注）この資料に記載しております売上高および利益の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により、実際の売上高および利益は当該予想とは異なる結果となることがあります。